

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備えている福祉施設毎に備わっている体制があるが、今後事業所として水や非常食等の準備が必要である。 地元自治会との協働訓練の実施も必要である。	・事業所(グループホーム)に水や非常食等の準備を要する。 ・地元自治会との協働訓練を行う	・グループホーム単体の備えをする ・運営推進会議等での話し合いにて計画を立て実施。	6ヶ月
2	19	本人を支え支え家族との関係について何事もボウレンソウに留めているが、特に医療面について今後とも報告、相談の方法や内容の改善が必要である。	・ボウレンソウが常に家族・本人にとって満足のものになるよう、常に振り返りや改善を行おうとの関係を導く。	・職員間で改善点を話し合い、新しい案を実施していく様式の作成。(別紙)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。